



令和8年7月1日
目黒区立駒場保育園 園長

3 歳児クラスの子どもたちが散歩から帰ってきました。「おかえりー」と子どもたちを迎えると一斉に「園長先生ー」と私を囲むように集まり、満面の笑みを浮かべながら「レインボーの電車が最後に来たんだよ」や「ねずみの雲と…ドラゴンの雲と…お花の雲があったよ」など次々散歩先や往復の道のりで見つけた楽しかった出来事を話してくれました。また、保育士も「先生もサメの雲見つけたよ」と嬉しそうにしています。この微笑ましいやりとりで、散歩に行っていない私まで楽しい気持ちになりました。保育園では毎日このような子どもたちの発見がたくさんあります。保育士は子どもの発見やイメージした世界に飛び込み、散歩先でも同じ風を感じ、同じ虫の動きに息をのむ、などしています。子どもと「共に過ごす時間」そのものが、子どもの心を豊かにする最高の時間になると考えます。こういった経験をたくさん積んでいながら、子どもも保育士もいきいきと楽しみ自分自身のそのまますを受け入れ、自分のことを大切に思い、自信をもって過ごしていけるようにしていきたいです。

今年も暑い夏がやってきます。熱中症対策をしっかりと行いながら安全に留意していきます。健康で楽しく過ごしていけるよう、ご家庭でも体調管理のご協力お願いいたします。



☆七夕の短冊は一人につき2枚配布します。
記入しましたら、お子さんと一緒に
笹に飾ってください。

ポテトチップスパーティー

(3. 4. 5 歳児クラス)

七夕集会

(3. 4. 5 歳児クラス)

笹送り

0 歳児健診

中旬

避難訓練・身体計測

《ピーマンを収穫しました》

2 歳児クラス



収穫したピーマンに手を伸ばし、表面やへたの感触の違いを感じながらなでています。また、顔を近づけ匂いをかぐと「わあ」と驚いたように声を上げていました。当日の献立に入れてもらおうと「これ、ピーマン?」「見て、もっと食べちゃうよ」と言って嬉しそうに食べています。まだ苗に小さな“赤ちゃんピーマン”がなっています。次に食べるときも楽しみです。

4 歳児クラス



毎日水やりをしていく中で、「ピーマン、大きくなってきてる」「こっちにも出来てきた」と気付いた事を教え合う姿が見られました。収穫する時に「売ってるピーマンと同じくらい大きい」と目を輝かせています。おやつ時間に食べると「シャキシヤキして美味しい」「売ってるピーマンよりすみれ組のピーマンの方が美味しい」と言っていました。

《泥んこ大好き》



0歳児クラス

泥や水が入ったたらいや洗面器を見つけると他に見向きもせずに向かっていき、手を入れて水面や泥を叩いてみたり、泥の中に手を沈めてみたりして感触を確かめるように遊んでいます。泥や水がたくさん跳ねるほどダイナミックに楽しんでいる子どもたちの表情は、真剣そのものです。

1歳児クラス

タライの中の水をスコップで混ぜたり、かき出したりし、足元に水たまりが出来ると手を伸ばして泥の感触を楽しんでいます。夢中で遊んでいると泥がついていることに気が付かず「ついてるよ」と知らせると自分の手足を見て“ほんとうだ”と驚きながらも、保育士と顔を合わせて笑っています。



3歳児クラス

「溶けたー」と言って、泥で作ったハンバーグを洗面器の泥水の中に入れ、手の平からなくなったことに驚き、何度も不思議そうに繰り返しながら面白さを感じています。隣ではカラーバケツに泥水を入れて筆に見立てたナイフで「ぬりえするの」と以前絵具を使ったことを思い出し再現して遊んでいます。発見から試したり、イメージしたものを作ったりしながら夢中で遊んでいます。



5歳児クラス

園庭の砂場に穴を掘って水を入れて川を作ろうとしていました。ところが水を入れてもすぐに吸収されて水がなくなってしまう。「えーどうして？」と言いながらもっと掘ったり水路を長くしてみたりいろいろ試していました。「じゃあ、みんなでたくさんおみずもってきたらどう？」と気づいた子の言葉がきっかけとなり、みんなで協力して水を運び、立派な川が出来上がりました。

